

公益社団法人

海老名市シルバー人材センター

2019年度事業計画

《基本方針》

日本の人口は2011（平成23）年から減少に転じ、高齢化が進むとともに、生産年齢人口（15～64歳）も将来大幅に減少すると見込まれ、日本の社会経済の活力の維持と発展のためにも高齢者の活躍が喫緊の課題となっています。

国の「日本再興戦略」でも、人口減少社会を迎え、高齢者の活躍が必要であり、意欲ある高齢者が、年齢にかかわらず生涯現役で活躍し続けられる環境を整え、希望に沿った生活を送れる社会を実現することが極めて重要と提言されています。

このような中で、2016（平成28）年3月には雇用保険法の改正により、65歳以上の高齢者も雇用保険の被保険者となることや、シルバー人材センターの業務の拡充、地方公共団体による高齢者の就業に関する協議会の設置などの改正が行われました。

しかしながら、センターを取り巻く環境は、2013（平成25）年度から施行されている改正高齢者雇用安定法により、希望者全員を対象とする65歳までの雇用が義務化されたことに伴い、特に、65歳までの会員が激減し、拡大が進まない状況が続いております。

また、本年1月の通常国会における施政方針では、70歳までの就労機会を確保できるよう計画を策定するとしており、雇用継続の拡大が進むと、更に、会員数に大きな影響が生じますので、今後の動向を注視してまいります。

この様な状況から、海老名市シルバー人材センターといたしましては、会員の拡大が最重要課題として、センターの周知を積極的に進めながら入会促進を強化するとともに、会員の皆様のご協力をいただきながら取り組んでまいります。

本年度の「就業機会の拡大」については、行政の事業転換等により、当センターへの委託拡大が見込まれておりますので、円滑な事業執行とともに、事務局職員の充実を進めながら、対応して参ります。

また、本年10月には消費税が10%に増税されるため、配分金や事務費などに影響することが想定されます。このため、国や県のシルバー人材センター等との連携を図りながら対応して参ります。

2019年度におきましても、効率的なセンター事業の運営に努めながら、事故ゼロを目指して安全就業を徹底しながら、次の事業を積極的に推進してまいります。

(1) 会員拡大と社会貢献活動の推進

前述のとおり、改正高年齢者雇用安定法により、60歳から65歳までの会員が激減し、会員拡大が進まない状況が続いています。

引き続き、パンフレットの全戸配布や各種イベントへの参加など、啓発活動を積極的に進めるとともに、会員の協力をいただきながら拡大を進めてまいります。

また、昨年度から実施している、市役所ロビーでのピーアール活動の充実や入会説明会についても、利便性に配慮して出張説明会を実施し、お元気で生きがいや就労を希望される高齢者の方々に対して働き掛けをしてまいります。

(2) 就業機会開拓事業の推進

近年の受託事業収益は、横ばい状態が続いていましたが、2019年度は、公共事業の大幅な受託拡大が見込まれており、会員が少ない中、円滑で適正な就業を進めます。

また、民間企業からの受託事業については、現下の社会経済状況の要因から減少しているため、企業訪問等を通じセンター事業に対する啓発・理解に努めながら、発注者の要望を把握し、就業場所の確保を目的とした就業開拓員を活用して、受託事業収益の拡大に向けた取り組みを進めます。

さらに、植木講習会、除草・草刈講習会、家事援助講習会、接遇講習会などの各種講習会を引き続き実施し、会員の就労機会の拡大に努めます。特に、植木を担当する会員が減少していることから、今年度も引き続き実施して参ります。

(3) 安全・適正就業の徹底

安全・適正就業委員会委員の協力をいただきながら、安全意識の高揚と事故防止に努めてまいりましたが、事故件数は減少していません。

事故内容は、29年度から導入している飛び石が少ない草刈り機によって、刈払機の事故は半減したものの、各種ケーブルの切断や車両による物損事故などの事故が増えております。

事故は、少しの不注意から発生しています。就業中には常に安全に対する意識を持つことが重要です。このため、引き続き、安全就業に向けた各種講習会などを実施するとともに、作業安全チェックを徹底しながら、意識の高揚と指導の強化を進めてまいります。

また、適正就業については、継続的業務の受注拡大によって、就業者の確保の課題もありますが、継続就労期間、3年間を継続しながら、安全・適正就業委員会の協力を得て、ワーキングシェアに配慮した会員の就業率の向上を目指します。

(4) シルバー派遣事業の推進

平成27年に一般労働者派遣制度が改正され、3年問題が解消や就業時間の規制が緩和されましたが、各企業の雇用継続措置や経済状況などのより、派遣業務の受注拡大が進んでおりません。

このため、派遣業務の受注が期待される公共や民間企業に対して、就業開拓を進め派遣事業の拡大に努めます。

(5) 自主事業の推進

自主事業については、これまで「小物品」・「廃油石鹸」・「再生自転車」の各事業に取り組んでまいりましたが、自主事業としての再生自転車販売については、第2生きがい会館（再生工房）の完成により、製作場所が確保できないため、止むを得ず廃止をいたします。しかしながら、リサイクルプラザにおいて市の事業として受注していた再生自転車の製作と販売については、これまでの通り実施してまいります。

自主事業については、第2生きがい会館における販売場所の確保等について、市との連携を図りながら、拡大を進めます。

2 0 1 9 年 度 収 支 予 算 書
(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度当初予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	370,018,571	316,800,685	53,217,886
受取配分金	298,404,700	255,000,000	43,404,700
受取材料費等	44,011,400	37,500,000	6,511,400
受取事務費	27,602,471	24,300,685	3,301,786
労働者派遣事業等受託収益	366,640	146,656	219,984
労働者派遣事業等受託収益	366,640	146,656	219,984
受取会費	1,600,000	1,800,000	△200,000
正会員受取会費	1,600,000	1,800,000	△200,000
賛助会員受取会費	0	0	0
受取補助金等	31,339,000	29,739,000	1,600,000
受取連合交付金	11,339,000	9,739,000	1,600,000
受取市補助金	20,000,000	20,000,000	0
特定資産運用益	100	100	0
特定資産受取利息	100	100	0
雑収益	15,100	15,100	0
受取利息	100	100	0
雑収益	15,000	15,000	0
経常収益計	403,339,411	348,501,541	54,837,870
(2) 経常費用			
事業費	395,798,052	343,318,761	52,479,291
支払配分金	298,404,700	255,000,000	43,404,700
支払材料費等	44,011,400	37,500,000	6,511,400
給料手当	26,408,402	28,630,435	△2,222,033
臨時雇賃金	1,346,280	1,311,331	34,949
法定福利費	4,366,685	4,752,946	△386,261
退職給付費用	364,800	410,400	△45,600
福利厚生費	88,236	88,236	0
旅費交通費	236,000	215,000	21,000
通信運搬費	1,090,591	1,072,572	18,019
減価償却費	1,235,450	471,964	763,486
消耗品費	3,677,725	1,432,725	2,245,000
修繕費	639,329	385,880	253,449
印刷製本費	1,045,218	285,174	760,044
光熱水料費	456,000	456,000	0
賃借料	802,267	797,583	4,684
保険料	2,386,610	2,350,420	36,190

(単位：円)

科 目	予算額	前年度当初予算額	増 減
諸謝金	919,500	843,400	76,100
租税公課	1,752,400	1,439,800	312,600
委託費	6,446,009	5,744,800	701,209
支払手数料	120,450	130,095	△9,645
管理費	7,541,359	5,182,780	2,358,579
役員報酬	2,963,000	1,036,000	1,927,000
給料手当	1,389,916	1,506,865	△116,949
法定福利費	628,619	249,326	379,293
退職給付費用	19,200	21,600	△2,400
福利厚生費	14,364	4,104	10,260
会議費	265,444	263,852	1,592
旅費交通費	29,080	26,140	2,940
通信運搬費	284,054	310,530	△26,476
消耗品費	276,430	310,430	△34,000
印刷製本費	52,500	48,281	4,219
光熱水料費	24,000	24,000	0
賃借料	51,000	50,200	800
保険料	138,390	138,390	0
諸謝金	100,000	100,000	0
租税公課	2,200	2,200	0
支払負担金	210,500	206,000	4,500
委託費	1,039,400	831,600	207,800
支払手数料	3,262	3,262	0
雑費	50,000	50,000	0
経常費用計	403,339,411	348,501,541	54,837,870
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	41,889,221	38,064,770	3,824,451
一般正味財産期末残高	41,889,221	38,064,770	3,824,451
Ⅲ 正味財産期末残高	41,889,221	38,064,770	3,824,451

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	予算額	予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
10周年記念事業積立預金取崩収入	0	0	0
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
敷金・保証金等支出			
特定資産取得支出			0
退職給付引当資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
財政運営資金資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

2. 債務負担額

2019年度 648,000円
2020年度 270,000円

2019年度収支予算書内訳表

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:円)

科目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	就業機会提供事業	シルバークンセンタ一事業			
		就業機会提供事業	就業機会提供事業		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受託事業収益	342,416,100	22,361,312	364,777,412	5,241,159	370,018,571
受取配分金	298,404,700	0	298,404,700	0	298,404,700
受取材料費等	44,011,400	0	44,011,400	0	44,011,400
受取事務費	0	22,361,312	22,361,312	5,241,159	27,602,471
労働者派遣事業等受託収益	0	366,640	366,640	0	366,640
労働者派遣事業等受託収益	0	366,640	366,640	0	366,640
受取会費	0	800,000	800,000	800,000	1,600,000
正会員受取会費	0	800,000	800,000	800,000	1,600,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0
受取補助金等	0	29,839,000	29,839,000	1,500,000	31,339,000
受取連合交付金	0	11,339,000	11,339,000	0	11,339,000
受取市補助金	0	18,500,000	18,500,000	1,500,000	20,000,000
特定資産運用益	0	0	0	100	100
特定資産受取利息	0	0	0	100	100
雑収益	0	15,000	15,000	100	15,100
受取利息	0	0	0	100	100
雑収益	0	15,000	15,000	0	15,000
経常収益計	342,416,100	53,381,952	395,798,052	7,541,359	403,339,411
(2) 経常費用					
事業費	342,416,100	53,381,952	395,798,052	0	395,798,052
支払配分金	298,404,700	0	298,404,700	0	298,404,700
支払材料費等	44,011,400	0	44,011,400	0	44,011,400
給料手当	0	26,408,402	26,408,402	0	26,408,402
臨時雇賃金	0	1,346,280	1,346,280	0	1,346,280
法定福利費	0	4,366,685	4,366,685	0	4,366,685
退職給付費用	0	364,800	364,800	0	364,800
福利厚生費	0	88,236	88,236	0	88,236
旅費交通費	0	236,000	236,000	0	236,000
通信運搬費	0	1,090,591	1,090,591	0	1,090,591
減価償却費	0	1,235,450	1,235,450	0	1,235,450
消耗品費	0	3,677,725	3,677,725	0	3,677,725
修繕費	0	639,329	639,329	0	639,329
印刷製本費	0	1,045,218	1,045,218	0	1,045,218
光熱水料費	0	456,000	456,000	0	456,000
賃借料	0	802,267	802,267	0	802,267
保険料	0	2,386,610	2,386,610	0	2,386,610
諸謝金	0	919,500	919,500	0	919,500
租税公課	0	1,752,400	1,752,400	0	1,752,400
委託費	0	6,446,009	6,446,009	0	6,446,009
支払手数料	0	120,450	120,450	0	120,450

科目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	シルバーク人材センター事業		計			
	就業機会提供事業	就業機会確保事業				
管理費	0	0	0	0	7,541,359	7,541,359
役員報酬	0	0	0	0	2,963,000	2,963,000
給料手当	0	0	0	0	1,389,916	1,389,916
法定福利費	0	0	0	0	628,619	628,619
退職給付費用	0	0	0	0	19,200	19,200
福利厚生費	0	0	0	0	14,364	14,364
会議費	0	0	0	0	265,444	265,444
旅費交通費	0	0	0	0	29,080	29,080
通信運搬費	0	0	0	0	284,054	284,054
消耗品費	0	0	0	0	276,430	276,430
印刷製本費	0	0	0	0	52,500	52,500
光熱水料費	0	0	0	0	24,000	24,000
賃借料	0	0	0	0	51,000	51,000
保険料	0	0	0	0	138,390	138,390
雑謝金	0	0	0	0	100,000	100,000
租税公課	0	0	0	0	2,200	2,200
支払負担金	0	0	0	0	210,500	210,500
委託費	0	0	0	0	1,039,400	1,039,400
支払手数料	0	0	0	0	3,262	3,262
雑費	0	0	0	0	50,000	50,000
経常費用計	342,416,100	53,381,952	0	0	7,541,359	403,339,411
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	41,889,221	0	0	41,889,221	41,889,221
一般正味財産期首残高	0	41,889,221	0	0	41,889,221	41,889,221
一般正味財産期末残高	0	41,889,221	0	0	41,889,221	41,889,221
Ⅲ 正味財産期末残高	0	41,889,221	0	0	41,889,221	41,889,221

2019年度資金調達及び設備投資

1. 資金調達の見込み

予定なし

2. 設備投資の見込み

予定なし